

# 人事労務連絡会活動報告

2016年10月

リーダー YAMAHA 川島

副リーダー NICHIAS 田中

# 人事労務連絡会主旨

- 労働問題が発生しやすいインドで如何に問題を予防して会社運営するかを共同で考える。
  - 労働問題予防を含めた明るく活性のある職場造りを考える。
  - 問題発生事例並びに対応方法についての情報交換
- 
- 各社内の仕組みとインドの(TNの)労働法規の関係の把握。
  - 困った時に相談できる環境造り。
  - ナショナルスタッフ任せでない人事労務運営の実現
  - 各社人事労務ノウハウの収集・蓄積

# 連絡会概要

設立	2014年12月18日	
参加企業数	20社 (製造業11社、他9社)	オブザーバー4社
活動タイミング	定例会；毎月第4水曜日 緊急時情報共有；適宜	定例会；22回実施済み
開催場所	参加企業様の会議室	オラガダム周辺
代表	正；YAMAHA 川島 副；NICHIAS 田中 2016.10時点	

# 参加企業

製造業	製造以外	オブザーバー参加
ブリヂストン(BSIA)	Nihon Technology Pvt. Ltd	JETROチェンナイ
ルノー日産(RNAIPL)	TCI Chemicals(東京化成工業)	NISHINO SOLUTIONS
コマツ インディア	TPMS(豊田通商)	RGF select India
日立オートモティブシステムズ	パソナ インディア	
インディア・ヤマハ	みずほ銀行	
ユニプレス インディア	三菱東京UFJ銀行	
カツシロマテックス インディア	アグニコンサルティング	
いすゞ インディア	Dua Consulting Pvt.Ltd	
東芝JSW POWER SYSTEMS	YAMATO LOGISTICS	
MSM Spring India (三菱製鋼)		
NICHIAS		
Kobelco Cranes India		

# 連絡会の進め方

定例会	毎月第4水曜日 1. 個別学習テーマ勉強会 2. 人事労務課題の相談・討議
緊急時 情報共有	実施事例 1. 韓国系工場のストライキ情報(2015年1月) 2. カラム元大統領の葬儀時のPublic Holiday対応 (2015年7月) 3. インド全国ゼネスト対応(2015年9月) 4. 大雨洪水対応(2015年11月・12月) → 主に会社・工場の稼動判断

外部組合集会情報(Trade Union)	社印の取り扱い
各社労働問題課題	スクラップ業者
昇給タイミング確認	日本での技能研修方法(HIDA)
給与明細・給与構造	カラム元首相の葬儀休日 (Public Holiday)
社員へのローンスキーム	州首相の動向共有(逮捕後)
社員への慶弔対応(私用で交通事故死)	大雨洪水対応
日本人交通事故対応	代休規定
駐在員のPF支払い額の計算基準	TN州選挙日の対応について
ユニフォームの支給基準	従業員の採用方法

# 建議書への意見記載

- 要望

- ITI 卒業生のレベル向上  
(JICAのプロジェクトを通じて関連する取り組みはスタート済だが  
州政府としても積極的にレベルアップに努めて欲しい)

- 課題

- 技術、知識を身につけるだけでなく、モラル(挨拶、時間厳守等)、作業の安全意識(安全保護具)など基礎的な項目の教育を充実して頂きたい。
- 教育に時間がかかる
- 企業によってはITIの採用を躊躇してしまう。

※インターンなど協力項目があれば協力をする。ITI卒業生の人材レベルが向上すれば雇用が増加する可能性がある。

以上